



片柳中学校だより

片 柳

第2号 令和8年4月28日発行

さいたま市立片柳中学校

さいたま市見沼区大字御蔵551

TEL048-683-3173

<学校教育目標> 夢をはぐくむ学校 ○自ら学ぶ生徒 ○心豊かな生徒 ○心身を鍛える生徒

やってみたいを見つけにいこう

校 長 佐久間 貴宏

4月末から始まるゴールデンウィークは、1年の中でも特に祝日が多く、今年は8日間のまとまった休みとなります。家族旅行や帰省など、人々が活発に動く時期であり、鉄道や高速道路の混雑がニュースになるのもこの季節ならではの光景です。「ゴールデンウィーク」という呼び名は、1951年の連休に公開された映画『自由学校』が大ヒットしたことをきっかけに、より多くの人に映画を見てもらうための宣伝文句として生まれたと言われています。多くの人が動き、さまざまな体験をするこの時期にふさわしい名前だといえるでしょう。

さて、皆さんはこの8日間をどのように過ごす予定でしょうか。部活動やクラブ活動に励む人もいますが、せっかくの長い休みです。普段の学校生活ではなかなか時間を確保できない“深い学び”に挑戦してみるのも良い機会です。例えば、①自然の中で1日ゆっくり過ごし、季節の変化を観察する。②家の手伝いを通して、生活の中の工夫や仕組みに気づく。③自分でテーマを決めて調べ学習をしてみる。④興味のある分野のワークショップや体験教室に参加する。など、学びの形はさまざまです。

読書もまたこの期間にぜひ取り組んでほしい活動です。図書館に行けば、普段は手に取らないジャンルの本との出会いがあります。歴史、科学、スポーツ、物語、伝記など、興味を広げてくれる一冊がきっと見つかります。読み終えた後に、心に残った言葉や考えたことをノートにまとめてみると、より深い学びにつながります。

理科に興味のある人には、科学館を訪れることを強くおすすめします。私の大好きな科学館を二つ紹介します。上野の「国立科学博物館」では、恐竜の化石や地球の成り立ち、生命の進化など、壮大なスケールの展示が並びます。特に地球館1階の『地球史ナビゲーター』は、言葉を使わずに“宇宙・物質・生命・人間”の歴史を感じ取れる圧巻の展示です。お台場の「日本科学未来館」では、最新の科学技術や未来社会について考える展示が充実しています。ロボット技術、宇宙開発、環境問題など、今まさに世界で起きていることを科学の視点から学ぶことができます。

また、スポーツ観戦も心を動かす体験になります。埼玉スタジアムでのサッカー観戦、西武ドームでの野球観戦など、地域のプロスポーツに触れることで、選手の努力やチームワークの大切さを肌で感じるすることができます。

ゴールデンウィークでの過ごし方は、遠くへ行くことやお金をかけることが目的ではありません。自分の興味を広げ、新しい学びや気づきに出会うことができればいいのではないかと思います。日常に少し変化を加えるだけで、自分の中に新しい視点が生まれます。

本校が育成を目指す「自己調整力」は、状況に応じて自分をより良く変えていこうとする力です。この休みを、自分の成長につながる時間にしてほしいと思います。皆さん一人ひとりが、8日間の中で小さな一歩を踏み出すことを期待しています。